

「あしながチャリティー&ウォーク」チャリティー募金の寄付について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、2021年度「あしながチャリティー&ウォーク」を全国55カ所で開催し、あしなが育英会および東日本大震災遺児支援基金等に総額約2,632万円を寄付しましたので、お知らせします。

「あしながチャリティー&ウォーク」は、あしなが育英会のご協力のもと、当社役職員・家族等がウォーキングへの参加やチャリティー募金を通じて遺児支援の輪を広げる活動として、2011年度より毎年開催しています。2021年度は、コロナ禍の状況に応じ、感染防止対策を講じたうえで、全国で総勢約3万7千人の当社役職員等（注1）がチャリティー募金を行ないました。

本活動を通じて集まったチャリティー募金は、あしなが育英会に約2,169万円（2011年度からの累計寄付金額は約3億465万円）、東日本大震災遺児支援基金等に約463万円を寄付しました。東日本大震災遺児支援基金等への寄付は、岩手県・宮城県・福島県を拠点とする支社に所属する従業員からの募金となります。

当社は企業ビジョンで掲げる「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしています。今後も本活動を通じて遺児支援に取り組み、子どもの健全育成および東日本大震災復興支援に貢献してまいります。

（注1）東京海上日動火災保険株式会社の役職員やご家族等をはじめ、活動の趣旨にご賛同いただいた社外の方も参加

○寄付先と寄付金額

あしなが育英会（注2）	21,691,213円
いわての学び希望基金（注3）（岩手県）	1,475,000円
東日本大震災みやぎこども育英募金（注4）（宮城県）	1,533,500円
東日本大震災ふくしまこども寄附金（注5）（福島県）	1,628,000円
合 計	26,327,713円



（左から4番目）あしなが育英会 専務理事 岡崎 祐吉氏

（左から3番目）明治安田生命保険相互会社 執行役副社長 大西 忠

(注2) あしなが育英会：

病気や災害、自死などで親をなくした子どもたちや、親が重度後遺障害で働けない家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体。高校、大学、専門学校等に通う遺児らへの奨学金貸与や、遺児の心のケアのための「レインボーハウス」の運営などを実施

(注3) いわたの学び希望基金：

東日本大震災で親を失った子どもたちが、希望に沿った学校を卒業し、社会人として独り立ちするまでの支援を行なうために設置された岩手県の基金

(注4) 東日本大震災みやぎこども育英募金：

被災地のすべての子どもたちが困難を乗り越え健やかに育っていけるよう、宮城県が実施する募金

(注5) 東日本大震災ふくしまこども寄附金：

子どもたちが震災前に抱いていたそれぞれの夢を諦めることなく、着実に前に進んでいけるよう長期的な支援を行なうために、福島県が実施する寄附金

○「あしながチャリティー&ウォーク」開催の様子



開催地：熊本



開催地：岩手



開催地：岐阜



開催地：高知

以上